

三年学年だより

No. 4

7月号

令和7年7月発行

303HR

これから本気を出すために

県総体、模擬試験、期末考査と忙しい6月が終わって、一段落ついた気がします。最近の3年生の様子を見てみると、受験に向けて頑張り始めた人とまだ頑張り始めている人の差があるように感じます。あなたはどうかでしょうか。夏に向けて自分の生活を今一度振り返ってみましょう。

何とかなるだろうと考えている人、何ともなりませんよ。部活動を引退した人、これまで部活動をしていた時間を勉強時間に変換できていますか。土日は午前中から起きて活動していますか。生活リズムを崩すと、集中力は低下してしまいますよ。今までよりは頑張れている人、焦ってください。3年生は受験勉強だけすればよいのではなく、授業や学校行事など様々なことを行いながら受験勉強をします。受験は長期戦ですが、勉強に充てられる時間は長いようで短いです。毎日本気で勉強を続けてください。先生からの指導や助言を聞き流している人、あなたに言っていたのですよ。クラス全体や学年全体で先生が話をするときも、1対1で話しているつもりで全員に伝えています。臨機応変に行動できる人は、今何をすべきか適切に判断でき行動できる人です。そして大前提として、言われたことは確実にできる人だと思います。これからはより意識して先生からの指導や助言を聞き、信じて行動していきましょう。

また、それと同時に情報収集も大事です。各学校から募集要項が出てきていますよね。自分が志望している学校のホームページは確認していますか。志望校をある程度決めている人が多くなってきているように思いますので、そろそろ、大学入試に関して細かい情報も集めてほしいと思います。入試制度、試験科目、配点、合格ライン、大学の所在などなど……。事前に調べたうえで、担任の先生を中心に相談して、しっかり考えていきましょう。

前述にもありますが、受験は長期戦です。また、あなた一人では戦えません。先生や保護者、先輩や同級生など、周囲の支えがあってこそ挑戦できます。周囲の人との関係を大切に、時には頼りましょう。そして、学年全体で進路実現のために本気で頑張る雰囲気をつくってほしいと思います。この1年、本気で頑張っていきましょう！！
(303HR担任)

「当たって砕けろ」！？

受験生になった(なってしまった!!)君たちは今、どんな気持ちで毎日を過ごしているだろうか。希望する進路に向かって、猪突猛進中だろうか。あるいは、まだまだ余裕があると現実逃避をしているのだろうか。受験の日を迎えるとき、これまでの自分が過ごした時間を後悔する瞬間がやってくる。「ああしておけばよかった」「もっと時間があればいいのに」といった後悔を感じる瞬間がくる。そのとき、どうやってその不安を払拭するのか。私の場合は「当たって砕けてしまおう」といった、ある意味、開き直りの精神力で乗り切った感が否めない。過ぎた時間は戻らない。だからこそ、「えいっ!! もうなるようになってしまえ!」といった気持ちで挑んできた。大なり小なりこれまでの自分がやってきたことに自信を持って乗り切るしかない。その結果、必ずしもうまくいくかは分からないが、悩んだり後悔する時間を少しでも少なくしてほしい。受験は待ってくれない。今、受験で悩んでいる人は、当たって砕ける気持ちで、日々の受験勉強に取り組んでほしいと思っている。壁にぶち当たることを恐れなくてほしい。今ならまだ、取り戻せるだけの時間はあるのだから。

(303HR副担任)